

家族の言葉

20代会社員／共同危険行為

僕

は、16歳になってすぐ中型自動二輪免許をとりました。昔から暴走族には憧れを持っていて、暴走族になるなら運転免許はいらないと思っていました。

しかし、親に「免許を取ってからバイクに乗りなさい。」と言われていたことから、運転免許をとることにしました。免許とバイクがそろった途端、仲間達と暴走族を立ち上げ、毎日道路を暴走していましたが、それも長く続かずおまわりさんのお世話になることになりました。

「暴走行為」で免許が取消になり、免許がなくなると乗り物に乗れないので、買い物や友達と遊ぶことがかなり不便になりました。また、たくさんの人にかかなりの迷惑をかけてしまったと思いますが、特に親には、本当に迷惑をかけました。免許を取るためのお金などを出してもらったにもかかわらず、自分の身勝手な行動で免許取消になってしまったのですから…

あと、誰もが寝ている真夜中にバイクを吹かし、道路で暴走行為をしていのですから、他人様にも大きな迷惑をかけていたことでしょう。

おばあちゃんには

「ちゃんと自分で免許を取って、ちゃんと自分で車を買って、自分で会社に行けるようにならないと、しっかりした大人になれない。」

と言われました。この言葉で目が覚めケツに火がつき本気で免許を取ろうと決意しました。今

まで人の助手席ばかり乗っていたので、周りなんて全然気にもしませんでした。講習を受けたことで今まで気付かなかった事が沢山あることを学びました。

「煽り運転」は本当に危険で、もっとも身近な事を身に染みて再確認いたしました。

運転免許を取得したら、
運転の時は普段の気持ちで乗らず、
「気持ちを入れ替えて運転」し技術などを高めて、
ずっと初心の気持ちで運転ができるように
心掛けていきます。

P. S

もう3回目の取消講習は絶対来ません。